

平成 20 年（2008 年）12 月 2 日

報道機関各位

マルチワンセグメントサービス実証実験協議会  
札幌市市民まちづくり局情報化推進部 IT 推進課

## さっぽろ地下街で「次世代ワンセグ放送 マルチワンセグ無料体験」 ～12月6日から、ユビキタス特区実証実験を実施

マルチワンセグメントサービス実証実験協議会（事務局：札幌総合情報センター株式会社）は、総務省「ユビキタス特区」事業に指定された札幌市、洞爺湖地区における「マルチワンセグメントサービスの実証」の一環として、12月6日（土）から12月14日（日）の9日間、さっぽろ地下街において、「マルチワンセグメントサービス」の実証実験を実施します。

この実験では、地上デジタル放送技術を発展的に活用した「マルチワンセグメントサービス（マルチワンセグ）」により、通信と放送を連携させた新たなサービスを行い、また、新たなコンテンツ産業の創出や、地域行政サービスの向上などに結びつくような、有効性の高いコンテンツのあり方や提供方法について実証的な検討を行うことを目的としています。

実証実験は「次世代ワンセグ放送 マルチワンセグ無料体験」と題し、さっぽろ地下街で地上デジタル放送のワンセグ番組のほか、この実験独自の番組を放送します。独自番組は、札幌のショッピングやグルメ情報、公共情報などを放送する「さっぽろナビチャンネル」や「地下街ショッピングガイド」、「映画・ドラマ」「アニメ・バラエティ」「ゲーム連動アニメ」といった専門チャンネルのほか、大通公園の今の様子やニュース、天気予報などを提供する「Live チャンネル」を放送します。

これらの放送をすべて視聴するためには実験用端末が必要ですが、地上デジタル放送を受信できるワンセグ携帯があれば、放送エリア内で 32 チャンネルに合わせると、誰でも今回の実証実験の概要を放送する「マルチワンセグガイドチャンネル」を視聴することができ、この実験の一端を体験できます。

期間中、オーロラプラザに「マルチワンセグ体験ブース」を設置し、実験用端末を貸し出し、実際にマルチワンセグを体験してもらいます。併せて、実際に体験した番組や実験についての感想などを聞くアンケートを実施します。また、買い物ゲームなどのイベントも実施します。

実験や協議会の詳細については当協議会 HP <http://www.sweb.co.jp/multi-oneseg/> をご覧下さい。

## <報道関係の方々へ>

事前取材をご希望の報道関係者を対象とした、当実験のデモを12月5日(金)13:00から、オーロラプラザで実施します。実際の放送をご覧頂けますので、報道関係の方々はぜひお越し下さい。なお、さっぽろ地下街での取材許可申請の関係上、取材をご希望される方は12月4日(木)午前中までに当協議会事務局までご連絡をお願いします。

## <さっぽろ地下街実証実験>

期 間：平成20年12月6日(土)～12月14日(日) の9日間

実験放送エリア：さっぽろ地下街

(オーロラタウン、ポールタウン、ポールタウン「HILOSHI」前)

放送チャンネル：UHF32チャンネル

放送時間：10:00～20:00 ただし、ワンセグ携帯で視聴可能な「マルチワンセグガイドチャンネル」は24時間放送(予定)

ブース運営時間：10:00～20:00

実験用端末：希望者に実験用端末を貸出(ただし、身分を証明できるものが必要)

貸出時間：10:00～19:00

放送番組：「さっぽろナビチャンネル」「地下街ショッピングガイド」

「映画・ドラマ」「アニメ・バラエティ」「ゲーム連動アニメ」

「Liveチャンネル」

地上デジタルワンセグ放送(NHK 総合、HBC、STV、HTB、UHB、TVH)

問合せ先

マルチワンセグメントサービス実証実験協議会

(協議会事務局：札幌総合情報センター(株) 藤井、細野 TEL 011-816-9800)

札幌市

(市民まちづくり局情報化推進部 IT 推進課 金田(瑞)、伊藤 TEL011-211-2184)